

令和3年8月16日～8月22日までの全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況 及び熱中症による救急搬送人員数と暑さ指数(WBGT)の関係について (令和3年度第16報)

1. 全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況について

この期間の6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、16日を除き「警戒」を示す25以上となり、8月19日以降は「嚴重警戒」を示す28以上が続きました。6都市の10年間平均値と比較すると、前半は1～5程度低くなりましたが、後半は10年間平均値程度になりました(図1、表1参照)。

11都市(注2)では、札幌、広島を除き28以上となる日があり、東京、名古屋、鹿児島、那覇では「危険」を示す31以上となる日もありました(表1、表2参照)。

全国を見ると、東北地方以南では28以上、関東地方以南では31以上となる日がありました。

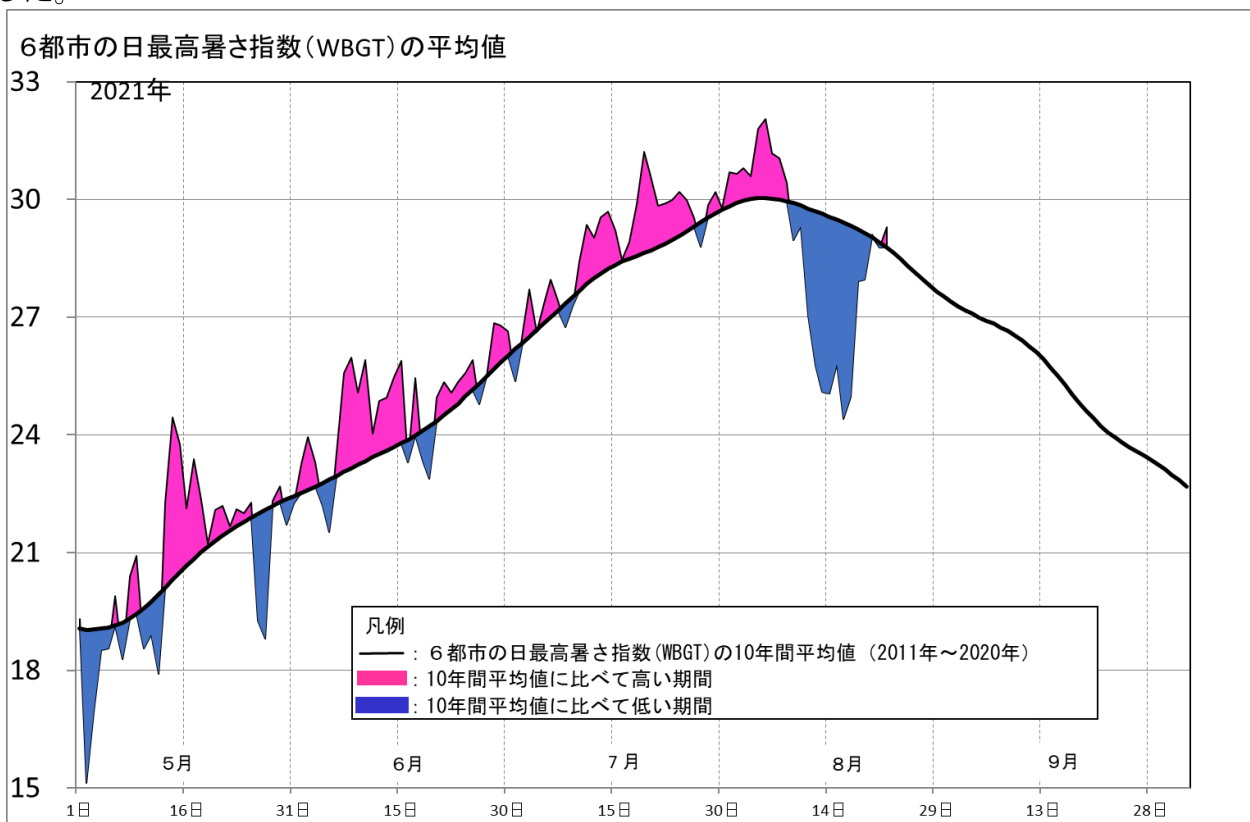


図1 全国の暑さ指数(WBGT)の動向と過去10年間平均値との比較

表1 全国11都市(注2)の日最高暑さ指数(WBGT)(8月16日～8月22日)(注3)

日	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇	6都市平均
16	20.1	20.4	25.1	22.0	24.8	25.6	24.4	27.4	24.6	26.8	31.4	24.4
17	21.9	22.1	23.6	26.7	26.5	24.3	24.2	26.3	24.5	25.6	30.7	25.0
18	18.0	28.8	29.0	30.1	29.1	28.9	24.5	27.1	25.9	25.6	28.6	27.9
19	22.4	29.0	30.0	31.1	26.4	23.7	27.1	25.0	29.5	29.6	29.7	28.0
20	24.5	28.4	29.8	31.7	28.9	29.5	25.5	29.6	29.3	23.8	32.4	29.1
21	24.9	26.2	29.9	31.0	28.2	28.3	26.9	27.6	28.4	29.8	30.4	28.8
22	23.1	27.0	30.0	30.9	31.4	29.7	26.1	30.8	27.7	31.2	30.3	29.3

(注1) 6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市

(注2) 11都市：札幌市、仙台市、新潟市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高知市、福岡市、鹿児島市、那覇市

(注3) 表1、表2の値は速報値であり、年末に発表される確定値とは異なる場合があります。

表2 全国11都市の8月16日～8月22日の暑さ指数(WBGT)超過時間数(注3)

超過時間数	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇
31以上	0	0	0	4	1	0	0	0	0	1	6
28以上	0	11	18	35	11	10	0	10	7	14	52
25以上	0	43	55	81	47	44	20	48	58	77	167

ほぼ安全	注意	警戒	厳重警戒	危険
21未満	21以上25未満	25以上28未満	28以上31未満	31以上

2. 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)と熱中症による救急搬送人員数(全国)との関係

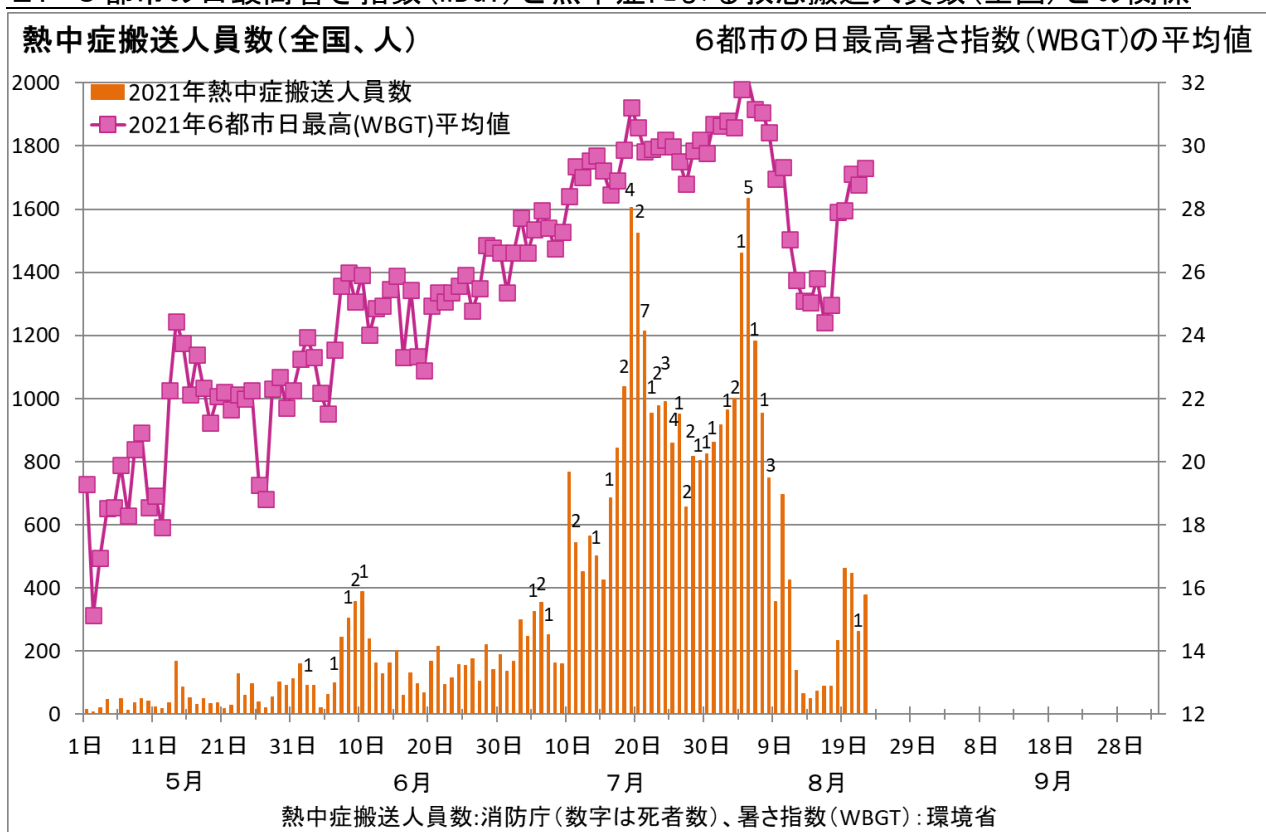


図2 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値と熱中症搬送人員数の推移

8月16日から8月22日までの6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、16日を除き「警戒」を示す25以上となり、8月19日以降は「厳重警戒」を示す28以上が続きました(表1、図1)。

消防庁発表の速報によると、熱中症による救急搬送人員数は、8月19日の462名が最高で、この期間の総数は1,957人(死者1名を含む)となりました(図2)。

3. 全国の熱中症警戒アラートの発表状況

8月16日から8月22日までの全国の熱中症警戒アラート発表状況は以下のようになっています（表3）。

表3 全国の熱中症警戒アラート発表状況（8月16日から8月22日）

地方 ^{※1}	北海道	東北	関東甲信	東海	北陸	近畿
域内平均 ^{※2}	0	0	0	0	0	0
のべ回数	0	0	0	0	0	0
地方 ^{※1}	中国	四国	九州北部 ^{※3}	九州南部・奄美		沖縄
域内平均 ^{※2}	0	0	0	1.3		0.8
のべ回数	0	0	0	4		3

※1：気象庁の地方予報区単位（別図参照）

※2：「地方内府県予報区の1週間ののべ発表回数」÷「地方内府県予報区数」

回数は前日17時、当日5時どちらかの発表で1回とカウント

※3：九州北部には山口県も含まれる

4. 今後の見通しと注意点

8月27日までは、全国的に「厳重警戒」を示す28以上となる地点があり、東北地方以南では「危険」を示す31以上となる地点がある見込みです。

気象庁の週間天気予報（8月25日発表、予報期間：8月26日～9月1日）によると、「最高気温は、全国的に平年並か平年より高く、平年よりかなり高い所もあるでしょう。熱中症など健康管理に注意してください。

最低気温は全国的に、期間のはじめは平年並か平年より高く、その後は平年並か平年より低い所が多い見込みです。」となっております。

○全国的な大雨により各地で避難、復旧対応をされている中、今後も暑くなる日が予想されますので、引き続き熱中症に十分お気を付け下さい。特に体調の変化に気付きにくい高齢者や子どもさんには、積極的な声かけ等をお願いいたします。

参考情報：「災害時の熱中症予防」

https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/notice/20210623_notice_a1.pdf

別図：気象庁の地方予報区・府県予報区の区分について
(気象庁提供図を補足)

北海道		宗谷			
上川・留萌		網走・北見・紋別			
石狩・空知・後志		十勝		釧路・根室	
胆振・日高					
渡島・檜山					
				青森	
				秋田	
				岩手	
				山形	
				宮城	
		石川		新潟	
		富山		福島	
		福井		茨城	
		岐阜		栃木	
		長野		群馬	
		山梨		山梨	
		三重		埼玉	
		愛知		東京	
		静岡		千葉	
		神奈川			
		和歌山			
		近畿			
		愛媛		香川	
		高知		徳島	
		四国			
		九州北部			
		山口			
		島根			
		鳥取			
		兵庫			
		京都			
		滋賀			
		大阪			
		奈良			
		福岡			
		佐賀			
		熊本			
		大分			
		宮崎			
		奄美			
		九州南部			
		鹿児島			
		奄美			
		沖縄			
		沖縄本島			
		八重山			
		宮古島			
		大東島			